

令和
5年度

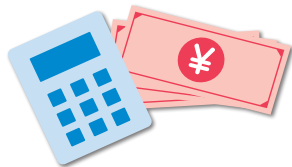
決算審査

認定



HP

市民にとって必要な事業を推進できるか、大切な税金の使い道を厳しくチェック



皆さんが納めた市税1万円は？

子ども・高齢者・障がい者福祉など

学校・公民館・体育施設等の運営など

道路・公園・橋梁整備など

ごみ・し尿処理・保険衛生など

事務管理・徴税・防犯など

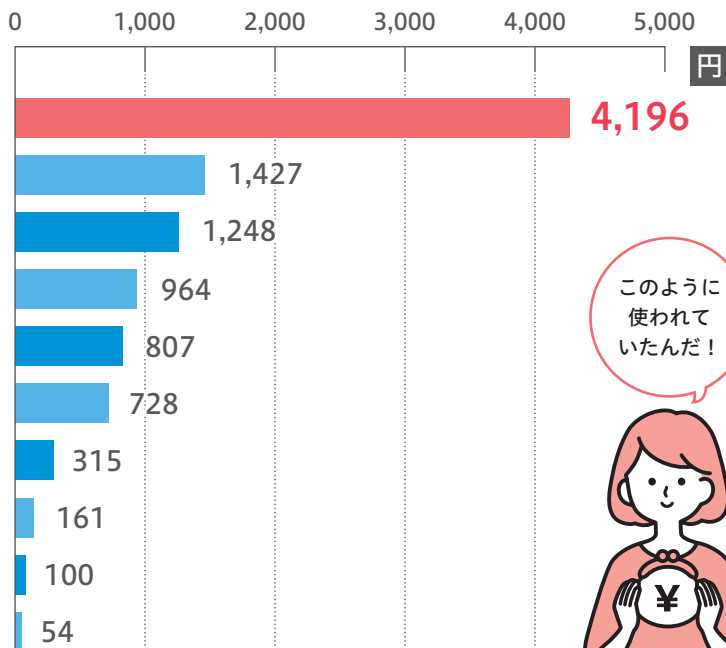
市債の償還・利子の支払いなど

防災・消防・救急など

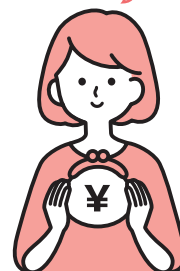
商業振興・観光推進など

市議会運営など

産業振興・労働対策など



このように
使われて
いたんだ！



令和5年度

決算の 特徴

実質収支額14億円余の黒字、財政状況は健全な状態を維持。

1 一般会計歳入

【歳入決算額】264億343万7千円(1.3%増)

- ・市税：個人住民税(3.6%増)・固定資産税(1.5%増)
- ・市債：教育債などの地方債が増加
- ・財産収入：旧野外センター等の土地、建物売却

2 一般会計歳出

【歳出決算額】243億8,795万3千円(0.7%減)

- ・社会補償費は昨年度に引き続き増加
- ・学校施設やインフラ整備等に使用

()内の%は、前年度比較

こんなことに使いました

Pick UP!



空調設備設置事業

1億2,367万5,200円

スギ薬局知立福祉アリーナに省エネルギー性等を考慮し、空調設備を新設



小中学校施設空調整備事業

4億2,345万7,100円

特別教室等に児童生徒の熱中症の事故を防ぎ、意欲や集中力向上につながる空調を整備



知立連続立体交差事業

5億3,347万6,350円

名鉄名古屋本線における高架本体工事及び三河線における仮線工事を実施